

2026年度 自己推薦入試【基礎学力型】

英 語

〈教育学部初等教育学科〉

12月13日実施 B日程

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題の冊子を開かないでください。
2. 本冊子には、9ページの問題文があります。
3. 解答用紙は、すべてマーク・シートになっています。
4. 監督者の指示で、受験番号欄に受験票に記載されている受験番号（数字6桁）を縦に記入し、それぞれ右のマーク欄にマークしてください。受験番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。氏名欄に氏名も忘れず記入してください。
5. 解答科目欄には、解答する科目を1つ選び、マークしてください。
6. 解答は、設問の箇所に指示されている解答番号の解答欄にマークしてください。例えば、と指示されている設問に対して、③と解答する場合は、次の例のように解答番号20の解答欄の③にマークしてください。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
20	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

7. 解答番号は～です。～の解答欄には何も記入しないでください。
8. マークは、硬度HB以上の鉛筆を使用し、訂正する場合は消しゴムでいいいに消し、消しくずを残さないように注意してください。
9. 解答時間は、60分です。

問題 I

次の英文を読んで、後の設問に答えなさい。なお、*のついている語には、文末に注があります。

著作権処理の都合により掲載できません

著作権処理の都合により掲載できません

著作権処理の都合により掲載できません

引用元：(Milada Broukal, *What a life!*)

- (注) in debt = 借金をして meticulous = 細部にまで気を配って
ornament = 装飾品、置物 margin = 余白
comb = くしでとがす showy = 派手な
superstitious = 迷信深い routine = お決まりのこと、日課

〔設問〕

以下の ~ にそれぞれ示してある四つの選択肢の中から、本文に書かれている内容と最も一致するものを一つ選び、番号で答えなさい。

- ① Charles Dickens は子供の頃、家計を助けるために学校を辞め、工場でビンのラベル貼りの仕事についた。
- ② Charles Dickens の作品の多くは、子供の頃、学校に通いながら工場で働いていたときのつらい体験に基づいている。
- ③ Charles Dickens の父は、Charles Dickens が12歳のときに金銭問題を起こし、その翌年に刑務所に入れられた。
- ④ Charles Dickens は、父親の借金を返済するために働き始めた頃、中学校進学を一時断念していた。

- ① Charles Dickens は、大成功を収めることとなる *The Pickwick Papers* の執筆に1836年に取り掛かった。
- ② Charles Dickens の *The Pickwick Papers* は、発表と同時に大ヒットしたことから、のちにシリーズ化されることとなった。

③ Charles Dickens は、新聞記者になるための基礎を2年間学んだのち、1836年に *The Pickwick Papers* を出版した。

④ Charles Dickens は、24歳のとき、アメリカに引き続きイギリスでも有名作家の仲間入りを果たした。

3

① Charles Dickens の朗読ツアーは、回を重ねるごとに聴衆が増え、中には2度、3度と足を運ぶ人もいた。

② Charles Dickens の朗読ツアーは、登場人物になりきった語り口が評判を呼び、ラジオやテレビで放送された。

③ Charles Dickens は、自分が役を演じるかのように朗読を行い、またその朗読ツアーは大成功を収めた。

④ Charles Dickens は、朗読ツアーを行う度に聴衆が増え、その収入は本の売り上げを上回った。

4

① Charles Dickens は、原稿執筆の際、1 ページを三等分し、登場人物によって書く場所や文字の大きさを変えていた。

② Charles Dickens は、机の花瓶にいつも同じ花を生け、深夜の時間帯を好んで執筆作業を行っていた。

③ Charles Dickens は、原稿執筆の際、日によって文字の色を変え、1日あたりに書く字数も2000字と決めていた。

④ Charles Dickens は、自宅で執筆作業をする際、いつも机に花瓶を置き、1日あたりに書く語数も決めていた。

5

① Charles Dickens は、いつでも服装と髪型をチェックできるように、家にいるときも常に鏡を携帯していた。

② Charles Dickens は、外見を非常に気にし、パーティーの場であっても髪をとかすことがあった。

- ③ Charles Dickens は派手好きで、上下とも赤い服を着ることが多く、たまに指輪をすることもあった。
- ④ Charles Dickens は、外出時には常に鏡を携帯し、歩いている最中に頻繁に髪型を整えていた。

6

- ① Charles Dickens は、ベッドを部屋の北側か南側のいずれかに置き、良い事があると周囲の物に触るようにしていた。
- ② Charles Dickens は、赤い物に3回触らないと、金曜日に何か悪い事が起きると考えていた。
- ③ Charles Dickens は、悪い事が連続して起きたときには、何か同じ物に3回触るようにしていた。
- ④ Charles Dickens は、ベッドの置き方を決めており、金曜日を幸運な日であると考えていた。

7

- ① Charles Dickens は妻と離別後、前妻の妹であるGeorginaにときどき家に来てもらい、家事を手伝ってもらった。
- ② Charles Dickens は妻と離別後、子供を引き取り、前妻の妹であるGeorginaと再婚したが、結婚生活はあまりうまくいかなかった。
- ③ Charles Dickens は、結婚から16年後に妻と離別し、その後、前妻の妹であるGeorginaや子供たちと一緒に暮らした。
- ④ Charles Dickens は、夫婦関係が悪化し始めてから16年経って、ついに妻と離別するにいたった。

8

- ① Charles Dickens は、家にいるときは昼食後に短時間仕事をした後、必ず午後5時まで乗馬をすることにしていた。
- ② Charles Dickens は、家にいるときは午後2時まで仕事をした後に昼食をとり、日によっては夕食前に乗馬をすることもあった。

③ Charles Dickens は、家にいるときは夕食後に執筆作業を再開し、それが終わると劇を見に行くことにしていた。

④ Charles Dickens は、家にいるときは午前8時から午後2時まで仕事をし、日によっては劇を見に行った後に夕食をとることもあった。

9

① Charles Dickens は、貧困への恐れから長期の朗読ツアーを行い、欧州で体調を崩してから2年後に亡くなった。

② Charles Dickens は、疲労のために体調を崩し、朗読ツアー半ばにして郷里へ戻らざるを得なくなった。

③ Charles Dickens は、長期に亘る欧州での朗読ツアーを終え、58歳のときに郷里に戻った際、体調を崩し亡くなった。

④ Charles Dickens は、1867年に始めた長期の朗読ツアーで欧米の地を回ったが、疲労のために体調を崩してしまった。

10

① Charles Dickens は、著作の中で貧しい人々の暮らしについて描いており、*A Christmas Carol* など、現在でも人気のある作品を残している。

② 貧しい人々のありのままの姿を描いた小説 *Oliver Twist* は、Charles Dickens が残した数ある作品の中で、最も高い評価を受けている。

③ 政府は、人気作家である Charles Dickens の民衆への影響力を恐れるあまり、彼の本の出版を差し止めた。

④ Charles Dickens の、*David Copperfield* を始めとする4作品は、残酷な表現が問題視され、販売差し止めとなった。

問題Ⅱ

次の各文の空欄に入る最も適した語句を①～⑤の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 11 I look forward to () you again next year.
① see ② seeing ③ have seen
④ be seen ⑤ having seen
- 12 If the weather () fine next Sunday, they will go on a picnic.
① has been ② was ③ will be ④ would be ⑤ is
- 13 Could you look () my baby while I am out, please?
① up ② out ③ in ④ after ⑤ on
- 14 Please fill () the blanks on this form.
① off ② at ③ in ④ by ⑤ down
- 15 I have a friend () mother is a doctor.
① that ② who ③ whom ④ whose ⑤ which
- 16 Do you know the reason () I told a lie?
① what ② which ③ why ④ whether ⑤ how
- 17 Mary is a reliable person. She always () her promise.
① protects ② rejects ③ takes ④ keeps ⑤ breaks
- 18 I'll pick you () at 5 o'clock.
① up ② in ③ for ④ off ⑤ down
- 19 Would you mind () the window, please?
① open ② opening ③ to open
④ by opening ⑤ of opening
- 20 The number of Japanese () to France is increasing.
① went ② go ③ going ④ being ⑤ has been

- 21 You should come home () 10 o'clock.
① by ② in ③ of ④ to ⑤ until
- 22 Yesterday, she left () China to study Chinese.
① to ② in ③ for ④ off ⑤ at
- 23 It was () a big place that the child got lost.
① so ② such ③ very ④ much ⑤ what
- 24 This is the place () I was born.
① that ② which ③ when ④ where ⑤ how
- 25 Get up at once, () you will be able to catch the train.
① and ② but ③ or ④ while ⑤ besides

問題Ⅲ

次の日本語の意味を表すように①～⑤までの語句を並べ替えるとき、(ウ)に入る最も適切なものを一つ選び、番号で答えなさい。

- 26 彼は、かつて1週間に2回テニスをしたものだ。
He (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) a week.
① play ② to ③ used ④ twice ⑤ tennis
- 27 私は、その事故について話す気になれない。
I don't (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ).
① about ② talking ③ the accident ④ feel ⑤ like
- 28 彼を助けるために、私たちにできることは何もない。
There is (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) help him.
① to ② can ③ we ④ nothing ⑤ do

29 私達は彼が多くの観光客に囲まれているのを見た。

We (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) tourists.

- ① by ② lots of ③ him ④ saw ⑤ surrounded

30 私は劇場の前で写真を撮ってもらった。

I (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) of the theater.

- ① my photo ② in ③ taken ④ had ⑤ front

